

**Q** 地域での子ども  
活動支援について

おがわ  
小川 茂 議員  
しげる



**A** 青少年の健全育成のための  
活動に取り組む

**問** 青少年健全育成推進協議会の活動状況と今後の課題は。

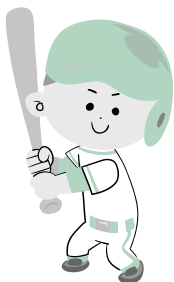
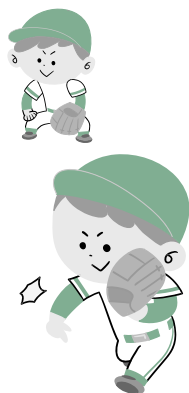
**答** 中学校区ごとに設けられた5つの各地区青少年健全育成推進協議会と鶴ヶ島市青少年健全育成連絡協議会が、連携を取りながら、青少年の健全育成のための活動に取り組んでいる。

誌の発行、地域における交流事業など青少年の育成と安全な地域づくりのための活動に取り組んでいる。

青少年を取り巻く問題は多様化し、多くの課題が生じている。これまでも課題とされていた家族間のコミュニケーションの減少や地域における人間関係の希薄化、インターネットやSNS上のトラブルなどの問題は、

コロナ禍で各地区の活動が制限されてきたが、感染対策をしながら、防犯パトロールや広報

の発行、地域における交流事業など青少年の育成と安全な地域づくりのための活動に取り組んでいる。



コロナ禍の影響によりさらに深刻さを増している。

こうした状況を踏まえ、青少年健全育成連絡協議会では、初めて昨年の産業まつりでインターネットやSNSに潜む危険性についての啓発グッズを配布する活動を行った。

今後も啓発活動や朝の声掛け運動などにより、本市の次の世代を担う青少年の健全な育成に取り組んでいく。

**Q** 自治会運営と市の役割  
について

こばやし  
小林ひとみ 議員



**A** 自治会を中心とした地域の共助の  
仕組みが維持できるよう支援

**問** 自治会加入率の推移は。

**答** 役員になることへの負担感、生活様式の多様化、価値観の変化などによる加入世帯の減少のほか、高齢化や分母となる世帯数の増加などにより、加入率は低下する傾向にある。

**問** 自治会のIT化の推進に対する支援は。

**答** コロナ禍での対応のみならず、現役世代や若者の参加を促し、役員負担の軽減を図る上でも必要になる。先進事例などを研究し、鶴ヶ島市コミュニティ協議会に情報提供していきたい。

**問** 自治会活動の活性化に関する条例を制定する考えは。

**答** 他市の条例における「地域



市による新事業提案eスポーツの様子

住民の理解と関心を深め、自治会活動への一層の参加を促進するために必要な支援を講ずる」等の事項は、活動の活性化に向けた自治会との関わり方として重要である。先行市町の評価や効果などを含めて研究していく。

**問** 自治会に対する市の役割は。

**答** 財政的な支援のほか、自治会の意義の周知、身近な市民センターによる支援、新たな取組の提案などを行い、自治会を中心とした地域の共助の仕組みが維持できるよう支援していく。

◎その他の質問 一時預かり保育の充実を